

毎月 11 日は

## 防災を(考)える日

令和3年2月号



### 「春一番は、強風を“警戒”する言葉」

#### ■ 春一番とは？

「立春から春分までの間に、広い範囲（地方予報区くらい）で初めて吹く、暖かく（やや）強い南よりの風」のことです。春になると日本付近を低気圧が発達しながら通過することが多くなり、船舶の遭難にもつながることから、漁業関係者の間では古くから、春先に吹く強風を「春一」や「春一番」と呼んで警戒してきました。

この強い南風は、気温が上がる現象で、竜巻などの突風を伴うこともあり注意が必要です。また、暖かい一日になったかと思うと、その翌日には一転して冷たい北風が吹く寒い日にもなりますので、体調管理に気をつけましょう。



〔「春一番って何のこと」(気象庁ホームページ)を加工して作成〕

#### ■ 防災基礎クイズ

Q、晩秋から初冬にかけて吹く、北よりの（やや）強い風のことを何というでしょう？

毎月 11 日は「防災を考える日」です。

震災の教訓や災害への日頃の備えなどについて、家庭や学校、職場、地域などで話し合ってみましょう。

#### ■ 問い合わせ先／気仙沼市総務部危機管理課防災情報係

☎:0226-22-3402 FAX:0226-22-1467 E-mail:kikikanri@kesenuma.miyagi.jp

(㊦㊧㊨㊩:㊪㊫)